

授業科目名・形態	健康教育論 講義	必修・選択の別	必修	単位数	2
科目担当者氏名	日景 真由美	実務経験の有無	有	開講期	2年前期

### 【授業の主題】

公衆衛生看護活動を実践する基盤の一つとなる健康教育や健康学習について、その基礎理念を理解する。  
また、個人や集団に対する健康教育や健康学習の企画、実施、評価の一連の方法と技術を理解し、実践を通して学ぶ。

### 【到達目標】

1. 健康教育や健康学習の基礎理念を理解できる。
2. 健康教育や健康学習の企画、実施、評価の一連の過程を理解できる。
3. 健康教育や健康学習を企画し、実践できる。

### 【授業計画・内容】

第1回	健康教育の理念	健康の概念
第2回	健康教育の理念	健康の概念（グループワーク）
第3回	健康教育の理念	健康の概念（グループ発表）
第4回	健康教育の理念	ヘルスプロモーション、健康教育の定義・目的・対象 等
第5回	健康教育と保健行動	
第6回	健康教育に用いる基礎理論	
第7回	健康教育・健康学習の方法	
第8回	健康教育・健康学習の計画	健康教育・健康学習の企画
第9回	健康教育・健康学習の計画	健康教育・健康学習の実施、評価
第10回	健康教育・健康学習の実際	健康教育の実際例、グループワーク
第11回	健康教育・健康学習の実際	健康教育・健康学習の企画（企画書の作成）
第12回	健康教育・健康学習の実際	健康教育・健康学習の指導案、媒体の作成
第13回	健康教育・健康学習の実際	健康教育・健康学習の指導案、媒体の作成
第14回	健康教育・健康学習の実際	グループ発表
第15回	健康教育・健康学習の実際	グループ発表、まとめ

### 【授業実施方法】

講義、演習

### 【授業準備】

教科書を読んで講義に臨み、講義後は学修内容を復習する

### 【主な関連する科目】

「公衆衛生看護技術論」「公衆衛生看護学実習」などの公衆衛生看護学の科目

### 【教科書等】

公衆衛生看護学 jp 第5版，インターメディカル，2020.

### 【参考文献】

- 最新 保健学講座 別巻1 健康教育論，メヂカルフレンド社，2020.  
最新 行動科学からみた健康と病気，メヂカルフレンド社  
国民衛生の動向 2019/2020 年版，厚生統計協会，2019.

### 【成績評価方法】

受講態度等（5%），演習内容・提出課題（25%），定期試験の成績（70%）による総合評価

### 【実務経験及び実務を活かした授業内容】

都道府県保健所で保健師として、地域保健活動を経験  
保健師としての実務経験から公衆衛生活動及び公衆衛生看護活動（保健師活動）について、知識や技術を授業保健師としての実務経験から公衆衛生活動および公衆衛生看護活動（保健師活動）について、知識や技術を授業を通して伝えたいと考えています。

### 【学生へのメッセージ】

この授業で学んだことは、学内の看護関連科目の講義や演習、学外実習、そして看護職として働く場で活用できます。そのため、学習した知識と技術は確実に自分自身のものになるよう授業後に復習しましょう。